

Kouwakai Newsletter

2021
8
August

vol.103

トピックス

☆理事長挨拶

★ALIVE 次世代リーダーが提案するモノづくりのまち大田の未来

☆専門委員会リレートーク『厚生委員会編』

☆工和成年会 活動報告

★モノたま『OOF商品開発体験』

☆次回予告 編集後記付



工和会協同組合 理事長会挨拶



広瀬理事長

コロナに始まりコロナに終わった前年度、今年度も未だ収束の兆しを見せておりません。

事業も感染拡大防止の観点から、中止、縮小、オンラインでの開催になり、図らずとも大幅に事業の縮小を強いられ、対面による事業は総崩れ状態となり、会員の皆様には多大なるご迷惑とご心配をおかけしました。

そのような環境下でも工和会としてはオンライン会議などをいち早く実施しました、これらは若手の成年会の力によるところが大きいと思います。

総会はオンライン、対面の併用のハイブリット理事会、委員長会議

講演会などはオンラインでの開催が出来ました。

対面が必須のビアパーティは延期になり・・・今後の開催方法の模索が必要な状態です。

工和会協同組合が計画、模索していた職域接種も希望者を募りあとい歩、さて申し込みというところ

でなんと【新規受付中止】の憂き目にあいました。この件でも会員の皆様を混乱させてしまいました。全世界的にも変異株コロナウイルスは猛威を振るい各国のGDPは当初予測より大幅に落ち込み、経済に深刻な影響を与えています：半導体などの不足により各産業への影響も出ています。

このような昨今ではありますが、そんな中でも、当会にとってはプラスになる事も多々存在します。福利厚生健康診断が実施出来たことは会員企業にも良かったのではないかと思っております。

また、工和会協同組合においてはクラスターも発生せず、地道な活動をして生き残る術を身に付けてきています。若手によるIT化への対応力の素晴らしさ、また不足した部品が必要になる時に備えての準備時間だと考えます。

今後、工和会協同組合では会員企業の為、できる範囲で精一杯努力してまいる所存です。皆様方におかれましても、この難局をチャンスと捉えて一緒に歩いていきましょう。



A L I V E

次世代リーダーが提案する

モノづくりのまち大田の未来

田中 宙

次世代リーダー育成支援『ALIVEプロジェクト』に参加しました

2021年1月～4月にかけて、OOF実行委員会（工和会・OCTC・大田観光協会）と町工場の若手メンバーが『ALIVEプロジェクト』（以下ALIVE）に参加し、モノづくりの街おたの未来を創る新たな施策を議論しました。

ALIVEとは？

ALIVEとは、サントリー(株)の社内リーダー育成プロジェクトを前身とし、多様な企業の選抜メンバーからなる6～7人で構成された数チームで、「答申先」と呼ばれる企業や組織が抱えるリアルな課題を解決する施策をコンペ形式で提案・プレゼンする、社会課題解決とリーダー育成を目的とするプロジェクトです。

今回はOOF実行委員会が答申先となり『おたらしいものづくりの魅力を打ち出し、これを発信しいつまでも人が集う流れをつくる』というテーマが掲げられました。

この難題にチャレンジしたのは4チーム。いずれも広告代理店・証券会社・IT・コンサルティング・金融など大手の若手ばかりです。その中に我々町工場から佐山友允さん（栄商金属）、遠藤晃毅さん（シナノ産業）、田中宙（安久工機）、波田野哲一さん（ハタノ製作所）が若手代表として参加しチームの議論を牽引しました。

Web工場見学や広瀬理事長・佐山社長とのWebディスカッションなどを経て、各チームとも喧々諤々の議論は毎週深夜にまで及びました。

最終プレゼンにて採用された施策は、革新的な製品開発に挑む“ハードウェアベンチャー”を積極支援

し、「おたらしい革新的なモノづくりの街」としてのリブランディングを掲げる『ベンチャーフレンドリープロジェクト』（田中宙チーム）に決定。



ALIVEに参加した大手メンバーからは「おたのモノづくりの発展のために全力を尽くした」「困難な課題だったが議論を通じておたのモノづくりの強さと未来を感じた」「町工場にこんなに素晴らしい若手がいるなら安心。ぜひ業界全体を引っ張ってほしい」という前向きな声が聞かれました。

町工場若手もメンバーにとつても、おたの革新と発展に向けチャレンジする精神を改めて鼓舞される熱い経験になりました。

Session 1 1 Day	Session 2 2 Days	Session 3 2 Days	Session 4 2 Days
テーマ理解	課題の本質を探索	提案をまとめる	提案を伝える
			
テーマプレゼンテーション&チームビルディング <small>テーマ提供先からの課題共有</small>	フィールドワーク&ショートプレゼン <small>現時点での「課題と解決の方向性」発表</small>	フィールドワーク&中間プレゼン <small>現時点での「課題と解決策」発表</small>	最終プレゼン&振り返り <small>最終の「課題と解決策」発表</small>

専門委員リレートーク 厚生委員会編

皆様こんにちは、厚生委員会です。私共からの報告は、まず、毎年恒例のビアパーティーが今年も延期になってしまったことをご報告いたします。

私共は九月三日の開催に向けて準備企画してまいりましたが、四度目の緊急事態宣言が発令されるなど、コロナウイルス感染拡大が未だ落ち着かず、当該パーティーの性格上また、大田区の飲食を伴う大規模な行事への貸し出し禁止などの措置が継続されている現状を鑑み協議を重ねてまいりました結果、会員企業・従業員の方々の安全と健康を最優先と考え、さらに一年間（令和4年9月の第一金曜日）の延期を決定いたしました。ご参加をご検討いただいていた皆様には残念な結果となってしまいました。



《一口メモ》

厚生委員会の仕事
工和会協同組合会員企業従業員の方々に寄り添い。皆様の健康や福利厚生にかかわる仕事をしております。

ビアパーティーの運営や健康診断の開催等携わっております。よろしくお願いいたします。

- 委員長 菊地 学（宮城精工）
- 委員 金崎 文宣（金崎製作所）
- 委員 北嶋 隆之（北嶋絞製作所）
- 委員 鈴木 慶太（山王電機）
- 委員 永岡 修平（中央製作所）

続きまして正副委員長会議で可決され厚生委員会を進めてまいりました職域接種ですが、政府の新規受付中止により（原稿作成時点）やむを得ず見送ることとなってしまいました。

厚生委員会では会員企業の皆様に接種の希望を取り集計し十三社305名の方々に申込みいただきました。さてこれからというときに水を差されたようになってしまいました。大変残念でなりません。今後、接種のチャンスがあります。今更ら再び動いてまいる所存でございます。ご連絡のあった際にはご協力をお願い申し上げます。



成年会活動報告



工和成年会 寺西会長

工和会協同組合ならびに、工和成年会会員企業の皆様、お久しぶりです。

工和成年会長の寺西正貴（株式会社studio mufu）です。

新型コロナウイルスが世の中に大きな影響を与え始めて、1年以上が経ち、やっとワクチンが整い始めた所ではありますが、皆様にお会いできず、ご挨拶ができない日々が続いており大変申し訳なく思っております。

工和成年会が主導しての企画やイベントも軒並み、延期、中止となつ

てしまっておりませんが、緊急事態宣言下であったり、まん延防止等重点措置中であっても、出来る事を検討し、随時発信していければと考えております。

そんな中でも、Zoomを活用してのオンライン講演・セミナーは去年に引き続き実施させていただき、東京理科大学 経営学研究所の岸本 太一博士をお招きし、「岸本教授の、実践経営学 入門！」を開催いたします。日程は、8月3日に行いましたが8月31日にも行いますので、ぜひご参加いただければ。と思います。（開催結果は、随時、工和会協同組合のWebサイトでも掲載しておりますので、ご覧ください）

また、新型コロナウイルスの影響を受け、工和会協同組合の会員企業同士のつながりも強固になった反面、ソーシャルディスタンスの影響により弱くなつてしまつた部分もあるかと思ひます。

今までのように、身近な存在で助け合い、協力しあい、仕事やプライベートを高めて行った仲間達との絆を、回復していく為に、私の工和成年会長としての任期満了まで、全力で取り組んで行きたいと、考えておりますので、どうぞ、ご協力、ご鞭撻のほど、よろしくお願ひ致します。

まだまだ、コロナ禍が続くかと思ひます。どうぞ、お体ご自愛いただき、また、皆さんとお会いできる事を楽しみにしております。

どうぞよろしくお願ひ致します。



工和会協同組合でんき

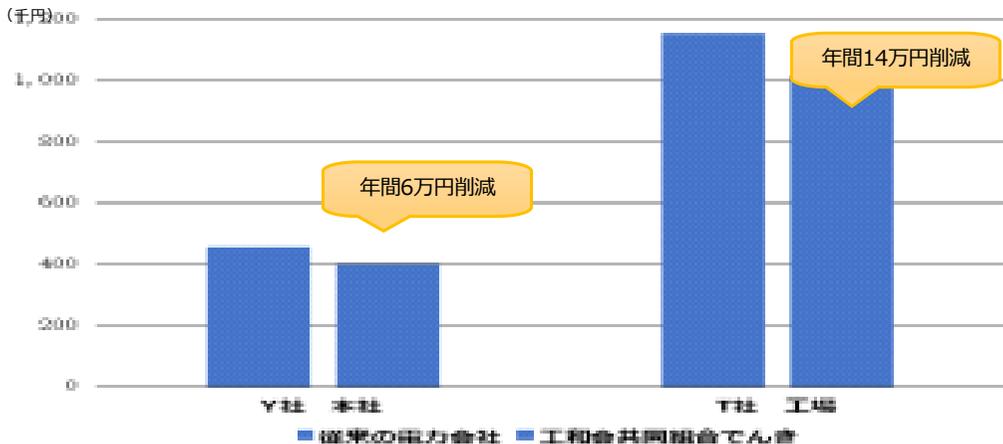
電力供給元：エフビットコミュニケーションズ株式会社

お得な工和会協同組合でんき

電力の全面自由化に伴い、全ての電力契約において電力会社が自由に選べる時代になりました。「工和会共同組合でんき」なら今までと同じ品質の電気を、お客様のご負担なく、従来より安価にご利用いただけます。

電気料金の削減実績

2019年11月～2020年10月の削減実績



お申込みの流れ

現在のお客様の電気使用状況から、切替メリットをお見積りさせていただきますので、直近12ヶ月分の請求明細をご提出ください。



試算無料!

工和会協同組合

03-3757-1334

東京都大田区下丸子1丁目
6番4号

モノたま

『OOF商品開発体験』

「モノたま」を存じでしょうか？フルネームは「ものづくりタマゴ学生デザインコンペ」と言いますか！？

おおたオープンファクトリー（OOF）の企画の一つで「商品開発体験」のイベントです。ショッピングモールなど見かける玩具の自販機「ガチャポン」、この7cmの球に入る大きさの商品を共同開発しよう試みです。販売価格は500円という高いハードルです。

6月3日（木）日本工学院専門学校テクノロジーカレッジの「おおた学 2021年度」の口開き講座として広瀬理事長（OOF実行委員会委員長）、田中宙（工和会OOF実行委員長）が招聘され、OOFと「モノたま」

の説明を行ってまいりました。テクノロジーカレッジとは、第3回OOFの企画「モノづくりたまご全日本学生デザインコンペ」以ての交流で、学生とものづくり現場を繋ぐツールとして「モノたま」を活用しています。

講演は挨拶に立った広瀬理事長の力強いメッセージと、OOF参加企業として「安久工機」の取り組みをコミカルに語る田中宙実行委員長の魅力で講演終了後の質疑応答も時間でカットしなければならぬほどでした。

講演の内容、学生たちへのメッセージは

①今年もヤル！OOF2021
11月27日（土）予定。

②コロナ禍の対応で「ONLINE開催」とした昨年のHPにOOF情報満載。

※おおたオープンファクトリーで検索すればすぐ出てくる。

③昨年の「モノたま」は、コロナ対策グッズの開発だったが、今年

は「フリー」

③アイデアをリアルにする体験と一緒にしよう！
などでした。

へ追記OOF3rdの「モノたま全日本学生デザインコンペ」で上位入賞3位までは旅費宿泊費OOF持ちで開催当日の表彰式と招待と銘打った。沖縄などの遠地からのノミネットがあり、運営裏方として資金捻出の冷や汗をかいたことを思い出す。

結果、テクノロジーカレッジの学生、女子東大生コンビ、名古屋の女学生とバランスよく決まりホッとしたことを思い出す。

（山茶花）



受講者を惹きつける田中実行委員長



力強いメッセージを送る広瀬理事長

【編集後記】

むかし工和成年会のバス旅行中に12モンキーズって映画見を見たが、実際にそんな感じの事が起きるとは。

タイムマシンを使ってウイルス拡散の起点にたどり着きたいって、ホントそんな気持ち。

byぬるかん

数ヶ月前、とある女性から「小学6年生の息子が御社を見学したいと言ってるんです」という1本の電話が会社にかかってきました。聞けば少年は「人工心臓を作りたい」とのこと。すでに大人顔負けの知識とアイデアを持った不思議な少年でした。先日その子の見学が実現し、「安久工機で働きたい」と言ってくれています。工場見学もやっていけば意味があるんだな、と思いました。

宙

集団接種会場で、コロナワクチンを接種してきました。思ったより時間がかからず、非常にスムーズでした。1日に数百人も訪れる会場なので、ソーシャルディスタンスを確保する為、レイアウト等、何度もシミュレーションしたのだろうな、と感心しました！

き

昨日WOWOWで「20世紀少年3部作」すべてを放送していた。前にも何度か半寝ながら見ていたが、今回は違った。あらすじ中に細菌兵器が出てくるからだ。ある少年の空想の「予言の書」をその通りに現実で行ってしまうテロまがいの話。今の世界に似た感じでもしかして世界征服を狙う悪者の仕業かも???なんて思いもするこの頃でした。

ふじを

次号は来年発行です
お楽しみに……

工和会協同組合
会員大募集
詳細は当会HPをご覧ください

本紙に関するご意見・ご要望をお受けします

〒146-0092 東京都大田区下丸子1-6-4

TEL. 03(3757)1334 FAX. 03(3757)7716

工和会協同組合 広報委員会

ホームページ <http://www.kouwakai.com>

